第59回大村市民スポーツ大会

ソフトボール大会実施要項

- 1 目 的 真に市民がスポーツに親しみ、進んで参加し、自ら健康づくりをする気運を高め市民相互の交流と親睦を図る。
- 2 主 催 大村市
- 3 主 管 大村市ソフトボール協会
- 4 期 日 令和7年10月12日(日) ※12日に実施できない場合は13日(月)に順延する。 その後の延期はしない。
- 5 競技会場 大村市野球場(第1試合は9時00分開始予定) 総合運動公園(第1試合は9時00分開始予定) 大村市補助グラウンド(第1試合は9時00分開始予定)
- 6 開会式 大村市体育文化センター(シーハットおおむら)メインアリーナ 開場8時30分 開会式9時00分 ※出場チームは開会式へ最低1名以上参加すること。 ※雨天で試合中止の場合は、開会式への参加は不要
- 7 閉会式 大村市野球場
- 8 チーム編成について
 - ① 大村・西大村・竹松地区からそれぞれ3チーム以内、その他の地区からそれぞれ2チーム以内で、選手の性別は問わないこととする。
 - (ア) 各地区内での合併を認める。
 - ② 選手は、18才~29才・30才代・40才以上とし、それぞれ1名以上出場すること。 選手交代も同様とする。
 - (ア) 高齢者は、低齢者の代わりに出場することができる。
 - (イ) チームの選手登録は25名以内とする。
 - ③ 出場資格
 - (ア) 年齢18才以上の者(高校生は除く)。
 - (イ) 年齢基準日は、令和7年10月12日。
 - (ウ) 町内在住(住民登録)認定は、令和7年10月1日現在とする。
 - ④ 選手の背中に番号をつけること。番号はゼッケンで縫い付けてもよい。※ユニホームに町内名が入っていることが望ましい。背番号の下に18才~29才(赤)・30才代(青)・40才以上(黄)の色リボンを

つけること。なお、色リボンは危険防止のためピンで留めず縫いつけること。

- ⑤ ベンチには、監督、コーチ、マネージャー、責任者と規定の登録選手のみ入ることができる。
- ⑥ 監督、コーチ、マネージャー、責任者は、同一地区住民であれば男女を問わない。

9 試合の方法

- ① 試合はトーナメント方式で実施する。
- ② 2025年度の日本ソフトボール協会スローピッチ規則に準ずる。
- ③ 金属製のスパイクの使用を禁止する。 (サッカーのスパイクも使用禁止)
- ④ 捕手は、必ずマスクをつけること。
- ⑤ 試合時間は60分とし、同点の場合は8回からタイブレイカールールを適用する。
- ⑥ エキストラヒッター制 (EH制) を適用することができる。
- ⑦ ユニホーム番号は1~99とする。監督:30番 コーチ:31番・32番 主将:10番
- ⑧ 審判員への抗議は、監督のみ行うことができる。
- ⑨ 審判(塁審2名)は、準々決勝までチームから2名出すこと。
- ① 下記の点差が生じた場合は、コールドゲームを適用する。
 - (ア) 3回に15点差以上
 - (イ) 4回に10点差以上
 - (ウ) 5回以降に7点差以上
- ① 試合の途中において規定に違反した選手の出場が判明した場合には、相手チームの勝利とする。
- (12) 試合終了後の異議は認めない。

10 その他

- 自治会活動傷害保険等の加入を確認しておくこと。
- ① 負傷した場合は、応急処置のみ行う。
- ② 参加するチームは、悪天候によりグラウンド整備が必要な時には、可能な限り協力すること。
- ③ 申込期限は令和7年9月16日(火)17時までとする。